

(報道発表資料)

2022年10月27日
西日本電信電話株式会社 三重支店
株式会社地域創生 Co デザイン研究所
特定非営利活動法人おわせ暮らしサポートセンター
尾 鷲 市

地域と連携した「人材育成プログラム」のフィールドトライアルの実施について

西日本電信電話株式会社 三重支店（支店長：佐藤麻希 以下、NTT 西日本 三重支店）、株式会社地域創生 Co デザイン研究所（所長：木上秀則 以下、Co デザイン研究所）、特定非営利活動法人おわせ暮らしサポートセンター（理事長：木島恵子 以下、NPO 法人）、尾鷲市（市長：加藤千速）は、下記のとおり、地域と連携した「人材育成プログラム」のフィールドトライアルを実施します。

記

1. 背景および目的

NTT 西日本 三重支店は 2022 年 4 月に「尾鷲市における地域活力の創出と地域経済の発展等に関する連携協定」を締結し、地域と都市部の企業（以下、企業）の新しい関係づくりに取り組んできましたが、企業のサステナビリティ経営に必要な「イノベーションを創出できる人材」の育成が急務であるという背景を踏まえ、そのニーズに応えるため、地域と連携した「人材育成プログラム」を構築しているところです。この度、その一環として、企業の持つノウハウ等を活かした地域課題解決の実現と企業の人材育成の両立を目的としたフィールドトライアルを実施します。

2. 事業概要

地域の課題解決をテーマとして、企業の社員が日常触れることのない幅広い分野の課題探索や課題解決策の検討を多様なメンバーとともに学べる越境学習（短期間プログラム・長期間プログラム）

3. 「林業」をテーマとした短期間プログラム（人材育成型ワーケーションプログラム）

(1)概要

「尾鷲ヒノキ」で有名な尾鷲市の林業をテーマに実際の現場を経験する越境学習を通して、地域への共感と個人の成長を促し、次世代リーダー創出に向けたマインドの醸成・向上を図ります。

また、地域住民との対話やグループワークを通して地域の課題だけでなく、自己の価値観や企業の課題を再認識するとともに地域と企業の共創意識を高める環境を提供します。

(2)実施時期

2022 年 11 月 29 日（火）～2022 年 12 月 2 日（金）

※事前と事後のオンライン研修も開催します。

(3)実施場所

三重県尾鷲市

(4)役割分担

【NTT 西日本三重支店】

プログラムの企画・運営

【Co デザイン研究所】

プログラムの企画・運営支援、研修講師の提供

【NPO 法人・尾鷲市】

現地フィールドワークにおける事業者調整・場所等の提供

(5)実施概要・募集要項

[\(別紙1\)](#)

4. 「異業種交流×越境学習」による長期間プログラム

(1)概要

参加者が尾鷲市の地域課題解決に取り組み、普段異なる分野で活躍している方々の視点から地域課題の解決方法を探り、幅広いテーマについて、同じグループメンバーと議論しながら、地域課題の解決に取り組むとともに、自身のイノベーションにも繋がります。

(2)実施時期

2022年12月6日(火)～2023年2月16日(木)

※上記期間のうち、現地でのフィールドワークを5日間実施予定

(3)実施場所

三重県尾鷲市

(4)役割分担

【NTT 西日本 三重支店・Co デザイン研究所】

プログラムの企画・運営

【NPO 法人・尾鷲市】

現地フィールドワークにおける事業者調整・場所等の提供

(5)実施概要

[\(別紙2\)](#)

5. 今後の展開

本フィールドトライアルで構築された地域と企業の関係性を継続するとともに、地域・企業双方における有用性の効果検証、地域の課題解決に資するアイデアの具現化および実装に向けた取り組みを推進していきます。

以上

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

実施概要・募集要項

実施時期

オリエンテーション(事前研修) :2022年11月21日(月) 13時~17時
 現地フィールドワーク :2022年11月29日(火)~12月2日(金)
 事後研修 :2023年1月18日(水) 13時~17時

実施場所

尾鷲市

テーマ

尾鷲市の林業・六次産業

募集人数

6~8名

参加対象者

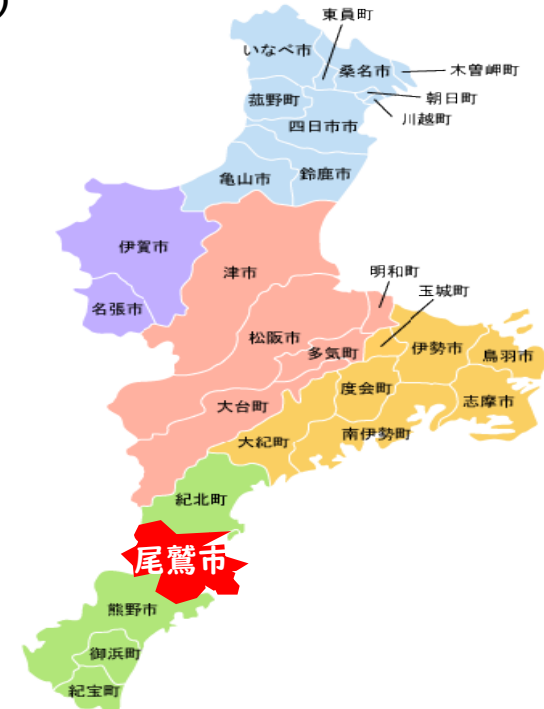
林業及び林業に関連する企業
 越境学習を通じた人材育成に関心のある企業
 地域課題に関心のある企業 等

費用負担

「現地までの往復交通費・食費・宿泊費等」は参加企業様にてご負担いただきます。
 ※現地フィールドワークにおける体験メニュー・会場費用については、弊社にてご負担させていただきます。

申し込み方法

メール: mie.vitamin04@west.ntt.co.jp
 メ切: 2022年11月15日(火)まで



人材育成型ワークショッププログラム

「現地体験」、「地域住民との対話」、「課題の検討」のプログラムを盛り込んだ越境学習を通して、新たな視点を得る学びの場を提供する人材育成型のワークショッププログラムを実施いたします。

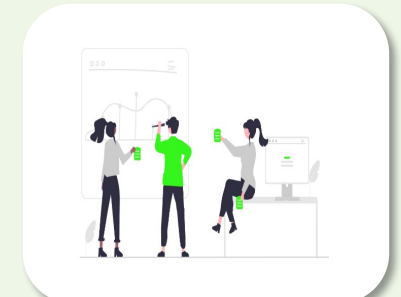
地域と企業の共創が相互の経営課題解決を促し、
サステナブルに発展できるモデルを創出する。



現地体験



地域とのふれあい



課題の発見
イマジネーション



地域活性化に向け、尾鷲市×NTT日本×NPOで連携協定を締結。
一次産業が豊富で、尾鷲ヒノキや甘夏が有名。
周囲の漁村を含め、将来像を懸命に探っている地域。



01

はじめに

なぜ今、越境学習なのか…

変化の激しいこの時代を生き抜き、企業経営を存続発展させるためにはこの変化に対応できる人材の育成が急務である。

技術の進歩や外部環境の変化に対応できない企業は淘汰されてしまう。企業は1人の人材の力によって大きく変化成長することが可能である。そんな人材を支援したい。

そんな想いで創られた越境学習プログラム「growth」

様々な業界、職種、経験者が集まるからこそ新しい気付きや発見、刺激に繋がる。

そんな環境を一緒に経験し、変化に対応できる人材へ共に成長していきましょう。

異業種交流×越境学習

growth



組織を変革するビジネスリーダーに求められるモノ

変動性が多い中、自己の価値観や想いが重要

正解のない中での課題を発見し解決を導く力

ビジネスを進化させないと淘汰される

不確実な時代において1人1人のキャリア自律が必要

知の探索

事業を創造・変革

両利き経営

キャリア自律

越境学習

growth

A社

C社

異業種交流による気づき

B社

次世代リーダーの育成

D社

組織を変化させるイノベーター人材

ビジネスパーソンが普段交わることのない異業種メンバーと組織の枠を超えて学ぶことでイノベーションを起こし、変革を起こすビジネスリーダーとしての幅広い能力を開発する

02

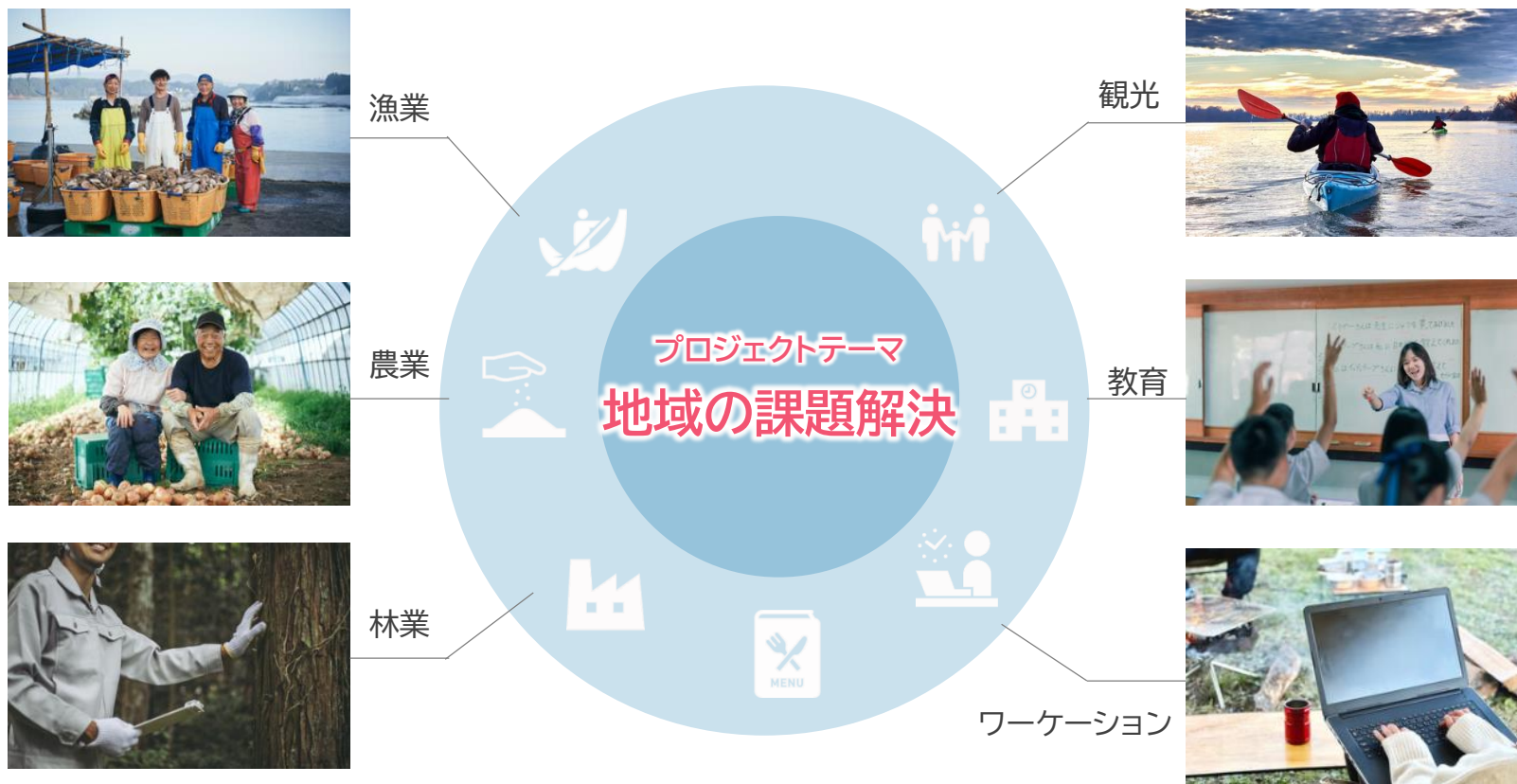
越境学習の目的

テーマは地域の課題解決

本プログラムのテーマは「地域の課題解決」。日常触れることのない幅広いテーマを考えることで問題の本質やイノベーションに繋がります。アウトプットには制限をかけずに創造力や変革力を高めるために幅広い解決策が求められる「地域課題の解決」をテーマとして本プログラムに取り組んでいただきます。

03

越境学習のテーマ



施策全体の流れは以下の通りです



※本プログラムについては、コロナ感染状況により全工程オンラインでの実施となる可能性もございます。

04

越境学習のプロセス